

第8回地域防災フォーラム

「平成25年度活動報告・講演会」

岩手大学地域防災研究センターは、地域の特性に応じた防災システム(三陸モデル)構築を目指し、自然災害や防災・減災、被災地の復興やまちづくり、あるいは災害文化の醸成・継承に関する調査・研究・活動を行っています。そこで得られた知見を多くの方々に広く知っていただくために、地域防災フォーラムを定期的に開催しております。今回は、東日本大震災から3年を経た被災地が抱える課題と展望についての講演、当センターの平成25年度活動報告、今後の展開についての討議を行います。学内外より多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時: 6月27日(金) 17時～19時(開場16時半)

場所: 岩手大学工学部キャンパス内 復興祈念銀河ホール

*工学部の駐車場が利用できます。

定員: 120名

参加費: **無料** (事前申込不要)

プログラム

第1部

17:00～

挨拶: 南 正昭 (岩手大学地域防災研究センター長・工学部教授)

講演: 「3.11 から3年余 復興の課題と未来像」

齋藤徳美 岩手大学地域防災研究センター客員教授



プロフィール

工学博士。岩手大学工学部教授、同大学副学長などを歴任し、現在、岩手大学地域防災研究センター客員教授、放送大学岩手学習センター所長。岩手県東日本大震災津波復興委員会総合企画専門委員会委員長等を務める。専門は、地下計測学、地域防災工学、地震、火山、津波など多様な側面から防災に関する研究を行っている。

第2部

17:50～

報告・討議 「平成 25 年度活動報告と今後の展開」

コーディネータ: 南 正昭

活動報告①自然災害解析部門報告

自然災害解析部門の概要紹介

土井宣夫部門長

「2013年8月9日と9月16日の洪水における

岩手県矢巾町と盛岡市玉山区の住民避難行動について」

松林由里子 (地域防災研究センター・工学部助教)

活動報告②防災まちづくり部門報告

防災まちづくり部門の概要紹介

松岡勝実部門長

「大槌町吉里吉里地区における

地域自主防災計画策定支援に関するプロジェクトについて」

麥倉 哲 (地域防災研究センター・教育学部教授)

活動報告③災害文化部門報告

災害文化部門の概要紹介

越野修三部門長

「災害文化の醸成を確固たるものに～

被災地の子ども達の力と多様な自然観をもとに」

山崎 友子 (地域防災研究センター・教育学部教授)

防災教育教材の作成報告

越谷 信 (地域防災研究センター副センター長・工学部准教授)

■お問い合わせ先:



岩手大学地域防災研究センター
Research Center for Regional Disaster Management

〒020-8551 岩手県盛岡市上田 4-3-5 TEL/FAX : 019-621-6448
E-MAIL : rcrdmf@iwate-u.ac.jp WEB : http://rcrdm.iwate-u.ac.jp

■主催: 岩手大学地域防災研究センター

■後援: 岩手県、盛岡市、岩手日報社、NHK 盛岡放送局、IBC 岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手